



請願29第 4 号

平成29年6月5日

つくば市議会議長 様

若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願

請願者

全日本年金者組合つくば支部

支部長

住所 つくば市

紹介議員

塩江隆一
木村修寿
山中真弓

1 請願の趣旨

住民の生活向上と福祉増進への日頃のご尽力に敬意を表します。

さて、公的年金は高齢者世帯収入の7割を占め、そして約6割の高齢者世帯が年金収入のみで生活しており、老後の生活保障の柱となっています。現在、年金の支給は隔月となっていますが、毎月支給されることで計画的な生活が成り立ちます。

また、新聞報道等によると政府は年金支給開始年齢を68歳～70歳に引き上げることを検討課題にしているとのことです。現在も年金支給開始年齢の引き上げが進行していますが、年金支給開始年齢のさらなる引き上げは引き上げが行われる以降の世代にとって、支給されるまで無収入となる者が生じ将来世代に影響が強く出ることが懸念されます。このことは高齢者だけの問題ではなく、若者の年金に対する不信を増長させ年金制度への信頼が低下することにもつながります。

年金はそのほとんどが消費に回るため、年金支給開始年齢の引き上げは地域経済と地方財政にも大きな影響を与えます。

私たち年金者組合は、高齢者が地域で安心・安全・健康で長生きできること、地域のつながりと街づくりに貢献できることを願って日頃から活動しています。つきましては、年金に関する私たちの切実な要求である次の請願事項について意見書を採択し、地方自治法第99条にもとづいて国会及び関係大臣に送付されるよう署名 〆 筆を添えて請願します。

2 請願事項

- ① 年金の隔月支給を毎月支給に改めること。
- ② 年金支給開始年齢の引き上げは実施しないこと。